

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成 11 年法律第 117 号。以下「PFI 法」という。）第 7 条の規定に基づき特定事業として選定した「群馬県立敷島公園新水泳場整備運営事業」について、PFI 法第 11 条第 1 項の規定に基づき PFI 事業者の選定に関する客観的な評価の結果を次のとおり公表する。

令和 6 年 6 月 27 日

群馬県知事 山本 一太

群馬県立敷島公園新水泳場整備運営事業

PFI事業者選定に関する 客観的な評価の結果について

令和6年6月

群馬県

1. 事業概要

(1) 事業名称

群馬県立敷島公園新水泳場整備運営事業

(2) 事業に供される公共施設等の種類

運動施設（屋内水泳場）

(3) 公共施設等の管理者の名称

群馬県知事 山本 一太

(4) 事業目的

群馬県立敷島公園水泳場は、平成 8 年に完成し、屋内に日本水泳連盟公認 50m プール、屋外に日本水泳連盟公認飛込プール、25m プール、幼児プールなどの施設を有しているが、老朽化による影響が顕著になっている。

2029 年（令和 11 年）には第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会「湯けむり国スポ・全スポぐんま」（以下「国スポ等」という。）を群馬県で開催する予定である。しかし、日本水泳連盟公認プール施設要領では、国スポ等を開催するには水深 2.00m 以上（現 50m プールの水深は 1.30m～1.75m（競泳））の施設が必要とされているほか、観客席必要数及びバリアフリー設備等の最新基準への適用状況が課題となっている。これら諸課題を解決するとともに、県民の健康増進や体力づくり、競技力の向上、群馬県立敷島公園の活性化に向け、新たな屋内水泳場を整備する。

本事業の実施に当たっては、民間事業者の創意工夫やノウハウを活用するため、PFI 法に基づく事業として実施する。

(5) 事業内容

本事業では、本施設の設計業務、建設業務（既存施設の解体を含む）、工事監理業務、運営業務及び維持管理業務を、PFI 法に基づく特定事業の対象とする。

(6) 対象施設の概要

本施設は、国スポ等や全国大会等の大規模な公式大会（競泳競技は、日本水泳連盟公認プール施設要領の「国内一般プール・AA」想定）が開催可能な屋内水泳場として整備する。

本施設は、50m プール、飛込兼 25m プール、関連諸室、屋外駐車場及び外構により構成される。

(7) 事業方式

事業者が本施設の設計及び建設を行い、県に本施設の所有権を移転した後、運営・維持管理を行う方式（BTO 方式）とする。

(8) 事業期間

- ・設計・建設期間：事業契約締結日～令和 10 年 10 月末（開業準備期間を含む）
- ・運営・維持管理期間：令和 10 年 11 月～令和 26 年 3 月 31 日

(9) 事業範囲

① 設計・建設段階

ア 設計業務

- ・事前調査業務及びその関連業務
- ・設計及びその関連業務（国庫補助金申請図書作成補助等含む）
- ・各種申請・許認可取得等に関する業務

イ 建設業務(既存施設の解体を含む)

- ・着工前業務
- ・建設期間中業務
- ・竣工後業務

ウ 工事監理業務

② 開業準備段階

- ・開業準備に関する業務
- ・プール公認取得申請業務

③ 運営・維持管理段階

ア 運営業務

- ・貸出・予約受付・利用調整業務
- ・広報・PR 業務
- ・健康増進支援業務
- ・プール監視業務
- ・プールの水質等衛生管理業務
- ・プール公認更新申請業務
- ・駐車場管理業務
- ・自由提案事業
- ・その他

イ 維持管理業務

- ・建築物保守管理業務
- ・建築設備保守管理業務
- ・備品等管理・更新業務
- ・外構等保守管理業務
- ・環境衛生管理業務
- ・清掃業務
- ・警備業務
- ・修繕・更新業務
- ・植栽管理業務

2. 落札者の決定

(1) 経緯

群馬県立敷島公園新水泳場整備運営事業事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、落札者決定基準に基づき、厳正かつ公正に審査及び評価を行い、最優秀提案者を選定した。県は、選定委員会での選定結果を踏まえて、落札者を決定した。

なお、詳細は次のとおりである。

令和5年5月12日	第1回事業者選定委員会
令和5年6月13日	実施方針及び要求水準書（案）の公表
令和5年6月30日	実施方針等説明会及び現地見学会
令和5年7月3日～7月7日	実施方針等に関する質問・意見の受付
令和5年8月9日	実施方針等に関する質問・意見の回答
令和5年9月21日	第2回事業者選定委員会
令和5年9月25日～9月27日	意見交換会の実施
令和5年9月29日	実施方針等の修正版の公表
令和5年10月30日	意見交換会実施結果の公表
令和5年11月15日	第3回事業者選定委員会
令和5年12月20日	特定事業の選定
令和5年12月20日	入札公告（入札説明書等の公表）
令和5年12月21日～12月27日	入札説明書等に関する質問の受付（第1回）
令和6年1月19日	入札説明書等に関する質問の回答（第1回） （入札参加表明書等の提出に関する質問のみ）
令和6年1月26日	入札説明書等に関する質問の回答（第1回） （入札参加表明書等の提出に関する質問以外） 入札説明書等の修正版の公表
令和6年1月26日～2月1日	入札参加表明書等の受付
令和6年2月9日	参加資格結果の通知
令和6年2月20日	競争的対話の実施
令和6年3月7日	競争的対話結果の公表 入札説明書等の修正版の公表
令和6年3月8日～3月14日	入札説明書等に関する質問の受付（第2回）
令和6年3月29日	入札説明書等に関する質問の回答（第2回） 入札説明書等の修正版の公表
令和6年5月7日～5月8日	入札説明書（技術提案書）の受付
令和6年6月4日	第4回事業者選定委員会
令和6年6月11日	第5回事業者選定委員会
令和6年6月27日	落札者の公表

(2) 落札者

清水建設グループ

	企業名	担当業務
代表企業	清水建設株式会社	設計、建設
構成員	株式会社梓設計	設計、工事監理
	株式会社勝山工務所	設計、工事監理
	池下工業株式会社	建設
	株式会社日本水泳振興会	開業準備、運営、維持管理
	株式会社 NSP 群馬	運営、維持管理
	株式会社イナホスポーツ	開業準備、運営
	コーエイ株式会社	運営
	株式会社オーエンス	運営、維持管理
上毛資源株式会社	維持管理	

(3) 落札価格

23,063,532,163 円（消費税及び地方消費税の額を含む）

3. 財政負担の軽減効果

県が自ら実施する場合と落札者の提案に基づく PFI 事業として実施する場合の県の財政支出額を算出した結果、PFI 事業として実施することにより財政負担が約 4.9%軽減されるものと見込まれる。

なお、財政支出額は現在価値に換算した上で算出している。

項目	値
①県が自ら実施する場合の財政支出額（現在価値ベース）	14,939 百万円
②PFI 方式により実施する場合の財政支出額（現在価値ベース）	14,210 百万円
③VFM（金額）	729 百万円
④VFM（割合）	4.9%